

2006年(平成18年)4月24日

各 位

エプソントヨコム株式会社
代表取締役社長 加々美 健雄
(コード番号 6708 東証第一部)
お問い合わせ先 経営管理部
TEL(042)581-1707(代)

海外販売子会社の統合等に関するお知らせ

2005年9月28日にお知らせいたしましたとおり、セイコーエプソン株式会社(以下エプソン)の水晶デバイス事業と東洋通信機株式会社(以下トヨコム)が統合して、「エプソントヨコム株式会社」となったことに伴い、トヨコムの持つ海外販売子会社5社の販売機能をすべてエプソンの海外販売子会社に移管しました。現在トヨコムの海外販売子会社は解散決議に伴う清算手続きに入っております。また、一部では持分譲渡を行いました。

1. 海外販売子会社の統合について

1-1 統合の理由

エプソンおよびトヨコム双方の海外販売子会社のカバーエリアが重複するため、エプソングループに機能を統合することで効率化を図り、より一層の販売力強化を図りました。

1-2 解散・清算および株式譲渡等の状況

商号	TOYOCOM EUROPE GmbH	TOYOCOM U.S.A., INC.	TOYOCOM ASIA PTE.LTD.	TOYOCOM HONG KONG LTD.	TOYOCOM SHANGHAI CO.,LTD.
所在地	ドイツ	米国	シンガポール	香港	中国
(単位) 資本金	(EUR) 2,300,000	(US\$) 100,000	(US\$) 193,000	(HK\$) 1,500,000	(RMB) 1,655,000
統合前の当社 持株(持分)比率	100%	100%	100%	100%	100%
解散・清算 / 持分譲渡	持分譲渡	解散決議済 現在清算中	解散決議済 現在清算中	解散決議済 現在清算中	解散決議済 現在清算中
解散時期 / 持分譲渡時期	2005年10月	2006年3月	2006年2月	2006年3月	2006年2月
備考	譲渡先: EEG 全持分を譲渡				

EEG: EPSON Europe Electronics GmbH、ドイツにあるIPの100%販売子会社

1-3 海外販売子会社の統合に伴う当社の今後の見通し

海外販売会社の解散等が当社の業績に与える影響は軽微であります。

以上